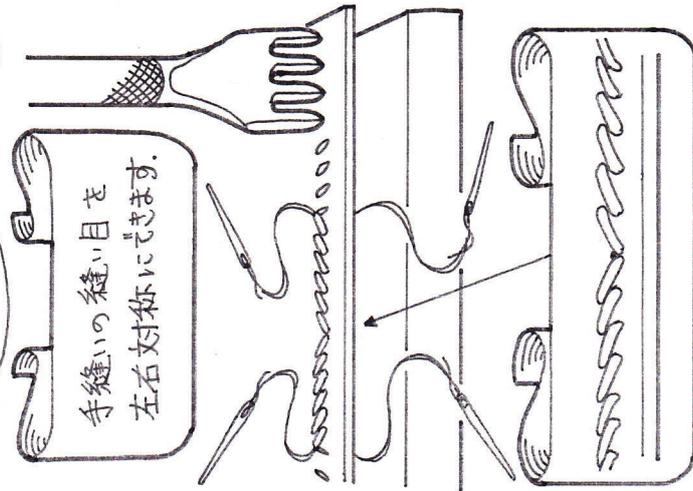


菱目打

(4mm ピッチ)

• Diamond Hole Punches Reverse

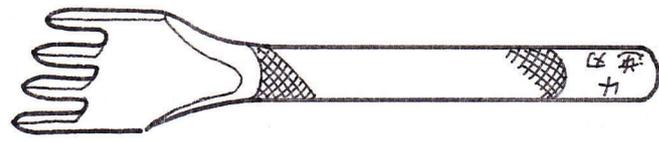
手縫いの縫い目を左右対称にできます。



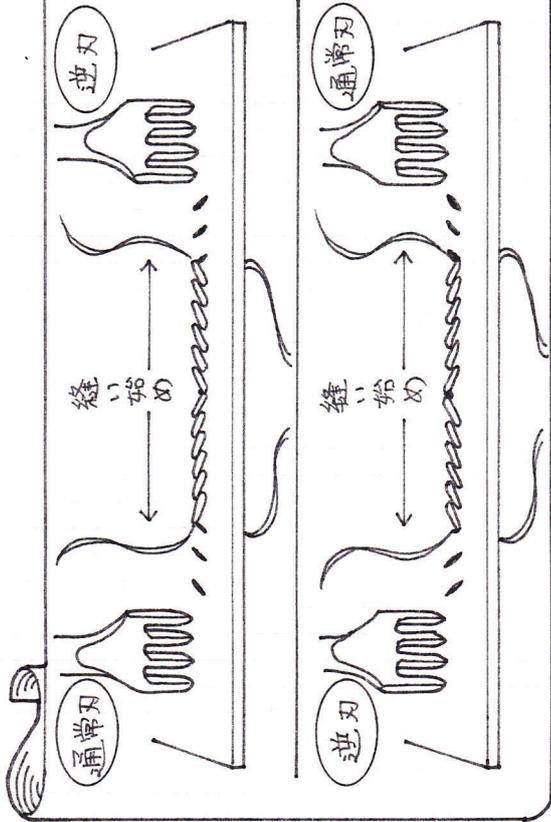
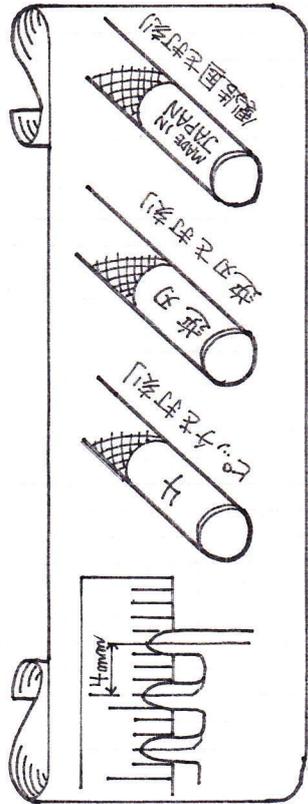
用途

皮革に手縫いの穴をあける熟の打具

• made in JAPAN

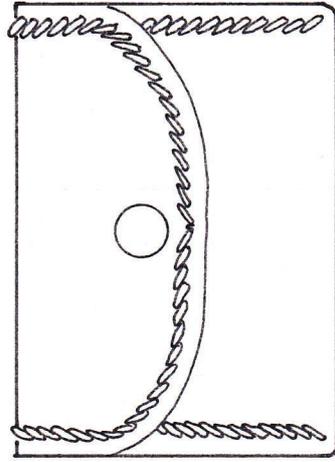


(材質: 鉄)
焼入加工
処理



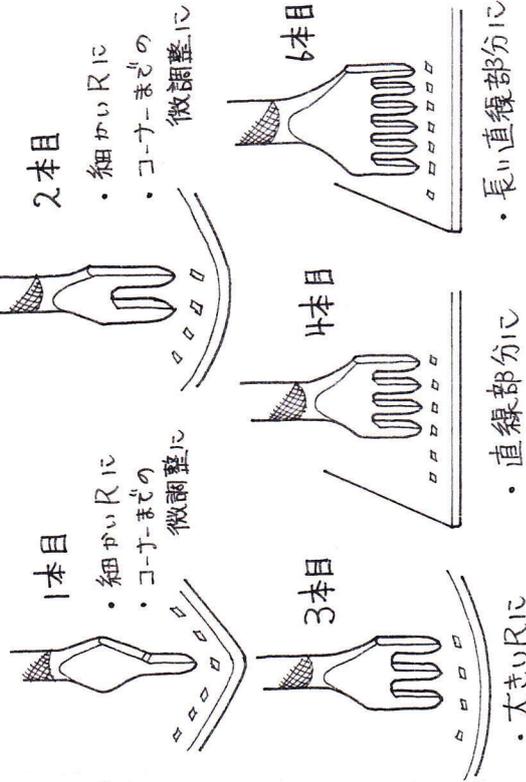
注意点

- 手縫りの熟、刃先の若干の誤差が生じる場合があります。
- 弊社製造の菱目打 4mm に合わせています。他社の商品は、刃の角度が合わないので、左右対称の縫い目になりません。



縫い目を左右対称にする事で、仕立ての幅が広がります。

使用について:



1本目

- 細かいRに
- コーナーまでの微調整に

2本目

- 細かいRに
- コーナーまでの微調整に

3本目

- 大きいRに

4本目

- 直線部分に

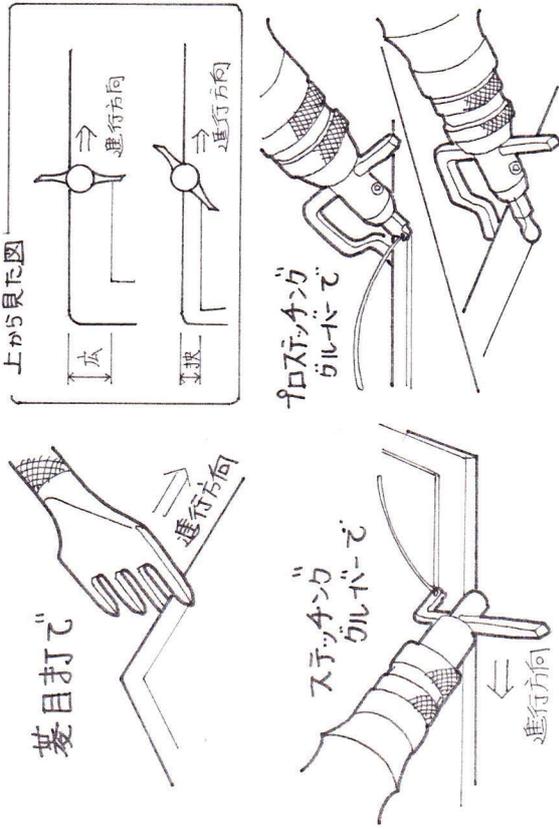
6本目

- 長い直線部分に

菱目打種類について:

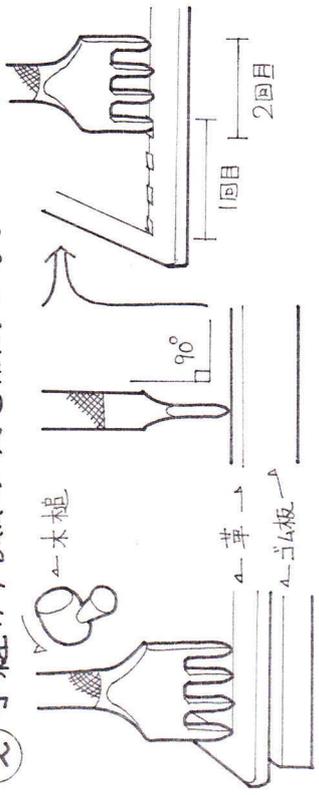
刃本数	1本目	2本目	3本目	4本目	6本目
ピッチ mm	○	○	○	○	○
2.5mm	○	○	○	○	○
3mm	○	○	○	○	○
4mm	○	○	○	○	○
5mm	○	○	○	○	○
6mm	○	○	○	○	×

① 手縫いをするガイドラインを引きます。



罫目打の刃中(ピッチ)を利用してガイドラインを引いたり、ステッチングガールバードやプロスチッチングガールバード溝を彫ったり(革に糸を流れて摩耗を糸を切れにくくする。)して手縫い用のガイドラインを引きます。

② 手縫いする際の穴を開けます。

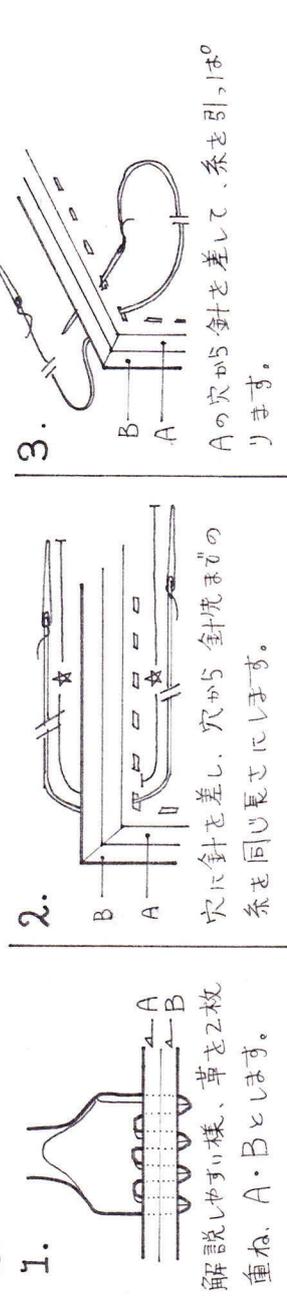


1回目の穴を木槌でたたいて開けます。2回目以降は1回目の最後の穴をガイドにたたきつけて開けると穴が等間隔にきれいに開きます。

③ 針に糸を通します。

<p>1. 針に糸を通し、2cm位で止めます。</p>	<p>2. 長い方の糸を針に通し、長い方の糸を針に突き差します。</p>	<p>3. 突き差した糸を、針先から15mmまで移動します。</p>	<p>4. 糸を針に再び突き差します。</p>
<p>5. 突き差した糸をまとめて針先手前まで移動します。</p>	<p>6. 針穴に通した糸を軽く引っぱります。</p>	<p>7. 長い方の糸を強く引っぱり、針先から糸を引っぱります。</p>	<p>8. 同じ手順を反対の糸にも針先取り付け完成です。</p>

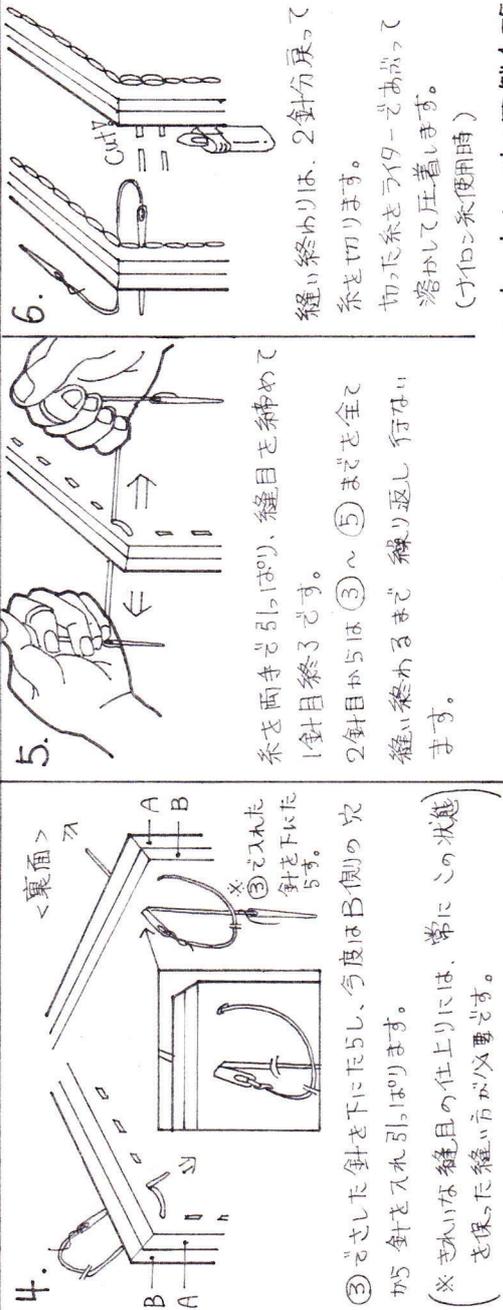
④ 革を縫います。



1. 解説しやすい様、革を2枚重ね、A・Bとします。

2. 穴に針を差し、穴から針先までの糸を同じ長さになります。

3. Aの穴から針を差し、糸を引っぱります。



4. ③で差した針を下にたらし、今度はB側の穴から針を引っぱります。

5. 糸を両手引き引っぱり、縫目を締めて1針目終了です。

6. 2針目からは③～⑤までを全て縫い終わるまで繰り返して行ないます。

縫い終わりは、2針分戻って糸を切ります。

切った糸をラウナーをあけて溶かして圧着します。(ラウナー使用時)